§７　夢の芽を持ちつづけることが青春だ！

あなたは今、青春ですか？ とっくに終わったですって・・・ とんでもない。それは、青春という言葉を勘違いしています。 夢がかなうのが青春ではありません。 暗い冬の空の下、芽が寒さに耐えている時代が青春なのです。 夢の葉が出るまでが、青春なのです。青春というのは、 じつは寒い冬なのです。 年齢で青春時代を区切ることはできません。 たとえ 10 代でも、夢の芽を持っていない人は、青春時代ではないのです。 たとえお年寄でも、まだ夢の芽を持っている人は、青春を生きている人なの です。

§８　小さな習慣であなた自身が強運そのものになるのです

強運は、つかむものではありません。 あなた自身が小さな習慣によって、強運そのものになるのです。 運の強い人と、運の弱い人がいます。 運の強い人は、何が違うのでしょうか。 運の強い人は、いざという時に強いのではありません。普段の何気ない習慣が違うのです。 運の弱い人は、ここ一番で頑張ろうとして失敗するのです。 ここ一番では、頑張らなくてもいいのです。普段の簡単で小さな習慣が、 あなたの運を強くするのです。

§９　自分の欲望が、すなわち自分の可能性だ

欲望というと、道徳的ではないイメージがあります。 可能性というと、前向きなイメージがあります。 でも、その人の持っている欲望が、 すなわちその人の持っている可能性なのです。
欲望の大きな人は、可能性も大きい。 欲望の小さい人は、可能性も小さい。 願望も夢も煩悩も、すべて欲望と同じです。 大きな欲望を持ちましょう。